

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	食道癌 Nivo+FP療法 (S,hydration+infuserpump)	臨床区分	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 他施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床研究 <input type="checkbox"/> 治験	抗癌剤適応分類	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法 <input type="checkbox"/> 術後化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 局所療法 <input type="checkbox"/> その他	登録日	2022年7月19日
疾患名	食道癌					1クール期間	28日
診療科名	内科					実施期間	最長24ヶ月
登録医師名	住井 遼平						
適応	根治切除不能な進行再発食道癌の一次治療						

Rb	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	day2	day3	-	-	-	-	-	-	-		-
1	NI リンNa0.7g用100単位/mLリソッ 10m	1	本	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	生理食塩液 オブジーボ点滴静注	52 480	mL mg	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※インラインフィルターを使用すること ※投与終了後30分経過観察すること。
4	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	オブジーボ投与後、経過観察用
5	ソルデム3A輸液 静注用マグネソール	500 0.5	mL 管	点滴静注	メイン	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	アプレピタント	125	mg	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	シスプラチン投与の1時間~1時間半前に服用※内服が出来ない場合は点滴に切り替えること
7	アプレピタント	80	mg	経口			-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	午前中に服用
8	ソルアセトD輸液 デキザード注射液 6.6mg	500 1.5	mL 瓶	点滴静注	メイン	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	ソルデム3A輸液 デキザード注射液 6.6mg	500 1	mL 瓶	点滴静注	メイン	60min	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	生理食塩液 パロアセトロン静注0.75mg	20 1	mL 瓶	静注	側管	緩徐に	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	20%マンニトールS注射液	300	mL	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	生理食塩液 ジスプラチン点滴静注液	250 80	mL mg/m2	点滴静注	メイン	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	全量500mLに調製する
13	ソルデム3A輸液	500	mL	点滴静注	メイン	60min	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	ソルアセトD輸液	500	mL	点滴静注	メイン	60min	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	フルオロウラシル点滴静注 生理食塩液	4000 150	mg/m2 mL	持続点滴	ポート	120h	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1)インフューザーポンプ使用 2)全量250mLに調製(5日間持続) 3)1日800mg/m2
16	NI リンNa0.7g用100単位/mLリソッ 10m	1	本	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

参考文献・備考  
 (Check Mate 648試験(Doki.Y, et al, N Engl J Med 2022 ; 386 : 449-462)  
 本レジメンの投与期間は投与開始から最長24ヶ月とする。FP療法のみ継続することは可能。

減量・中止基準  
 オブジーボ・ヤーボイ AEマネジメントブック 食道癌編